



平成28年回収実績

平成28年は、全回収量が約12,160トン、申請団体数が462団体となり、昨年より1団体減少しました。また、回収量は前年と比較して、約903トン減少しております。紙パック、アルミ缶において回収量が増加したものの、それ以外の品目で回収量が減少しました。資源の有効な利用の促進に今後ともご協力ください。

対象品目	平成27年	平成28年	伸率
新聞	7,938	7,326	△7.7
雑誌類	2,237	2,081	△6.9
ダンボール	1,838	1,761	△4.2
古布	745	673	△9.7
紙パック	151	162	7.7
アルミ缶	146	149	2.5
リターナブルびん	8	6	△20.0
合計	13,062	12,160	△6.9
申請団体数	463	462	

※ 回収量の単位はトン、小数点第1位を四捨五入。また、四捨五入の結果により、品目ごとの回収量と合計が一致しない場合があります。



奨励金の申請について

申請時期 1月～6月回収分 ⇒ 7月中旬に
7月～12月回収分 ⇒ 翌年1月中旬に

お知らせお願い

～◇ 申請前に☑チェックしてご確認を！◇～

～東大阪市再生資源集団回収奨励金交付申請書～

- 代表者の印鑑は鮮明に！捺印も押してください。
- 振込口座は正確に！特に口座名義に団体名が入っている場合は、すべて記入してください。フリガナも必ず必要です。
- 口座名義が代表者と異なる場合や、個人名義のものは委任状が必要です。

～再生資源集団回収仕切伝票～

- 団体控、市提出用、業者控の3枚複写になっています。申請の際は市提出用を添付してください。
- 業者印漏れがないか確認を！印鑑が漏れている場合は受付できません。

前回は、アルミニウム再生工場を見学しました。今回は、平成28年3月に策定した東大阪市一般廃棄物処理基本計画のなかでの集団回収量の目標値、集団回収の対象品目として「雑がみ」を拡充したこと、また雑がみについての特集記事を裏面に掲載しております。毎年減少傾向にある集団回収量を増加するために今後も取り組みを進めて参ります。また、次回以降も取材記事の掲載を続ける予定ですので、「こんなことが知りたい！」「うちの取り組みを紹介してほしい！」といった声があれば是非ご連絡ください。



【東大阪市版】

集団回収エコだより

今回は平成28年度から新たに集団回収対象品目として追加いたしました「雑がみ」について特集記事を掲載しております。



雑がみ特集～身の回りの様々な雑がみ～

発行：東大阪市再生資源
集団回収推進協議会
会長 村田俊明



(事務局：環境部循環社会推進課)
〒577-8521
東大阪市荒本北1丁目1番1号
【TEL】06-4309-3199(直通)
【FAX】06-4309-3818
【E-mail】junkanshakai@city.higashiosaka.lg.jp
【ウェブサイト(集団回収)】
<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000007784.html>

東大阪市 循環社会推進課 検索



集団回収の活性化に向けて

集団回収対象品目の追加

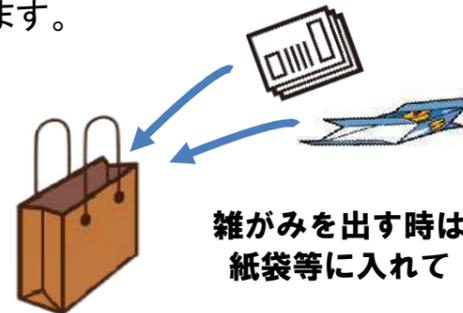
平成28年度から、集団回収対象品目として「雑がみ」を拡充しました。

「雑がみ」とは、新聞・雑誌・ダンボール・飲料用紙パック以外の紙・板紙のことで、いまだ家庭ごみのなかに多く含まれています。

禁忌品(異物)が混入しやすい、紙質が一定でなく再生紙の品質が安定しないなどの理由があり、古紙業者によって回収できるもの、できないものがあるため、回収を始める際は契約先の古紙業者に確認してください。

回収できる「雑がみ」と混ぜてはいけな「禁忌品」については裏面の「雑がみ特集」をご覧ください。

「雑がみ」回収についてご協力をお願いします。



雑がみを出す時は紙袋等に入れて

回収量の目標

平成28年3月に策定しました「東大阪市一般廃棄物処理基本計画」のなかで、集団回収量の目標値を以下のように設定しました。

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
実績	13,885トン	13,062トン	12,160トン	-	-
目標	13,885トン	13,841トン	14,424トン	14,614トン	14,798トン
目標値まで	-	779トン	2,264トン	-	-

市内の集団回収量は減少傾向にあり、平成26年度から毎年平均して前年度比約6%ほど減少しています。

目標達成には28年度実績では1世帯あたり1ヶ月約800gの回収量の増加が必要です。家庭ごみに排出されている紙類を減らし集団回収量を増やすためご協力をお願いします。



雑がみ一覧

ポスター・カレンダー

チラシ・カタログ



包装紙・紙袋

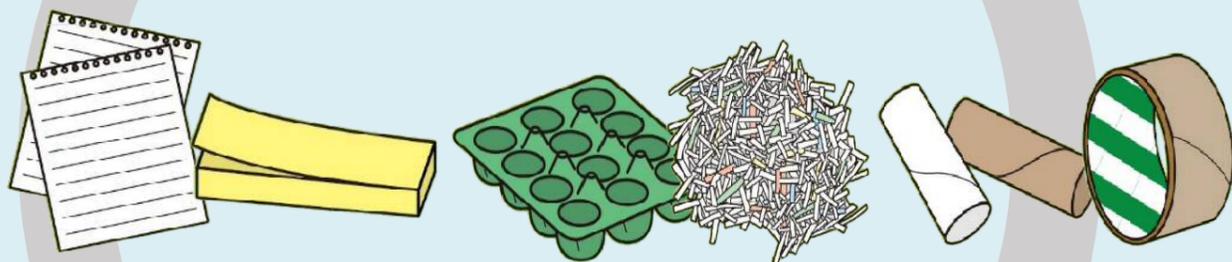


メモ用紙・ふせん

紙製緩衝材

紙芯

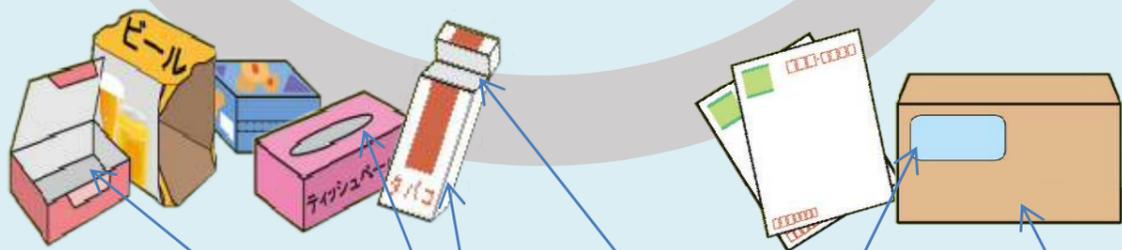
シュレッダーくず



お菓子・たばこ・

ティッシュペーパーの箱

はがき・封筒



汚れ・においのついた紙

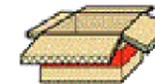
銀紙

クリップ

プラスチックフィルム

禁忌品が混ざりやすいので注意！

雑がみはリサイクルされると、
新たな紙類に生まれ変わります。



混ぜないで！禁忌品

汚れ・においが

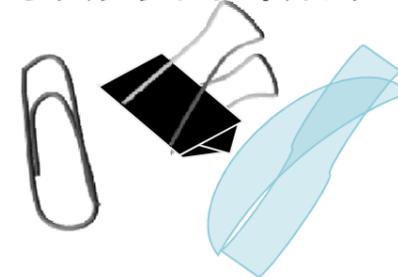
ついた紙や箱



汚れやにおいは
新しい紙にも残ります。

クリップ

プラスチックフィルム



製紙工場の機械が
故障します。

複写紙・カーボン紙



特殊なインクが取り除けず、
斑点が製品に現れます。

カップ麺・ヨーグルト

紙コップの容器・ふた



防水加工されているので、
古紙と一緒に溶けません。

圧着はがき

写真



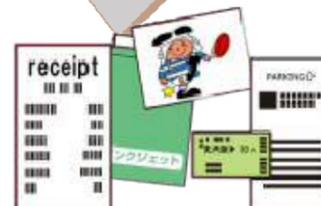
のりが固まって、
機械や製品に付着します。

和紙・ペーパータオル

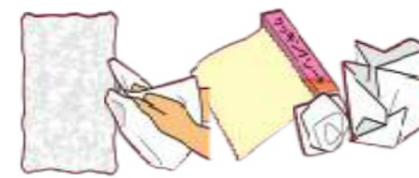
レシート・インクジェット紙

クッキングシート

ティッシュ

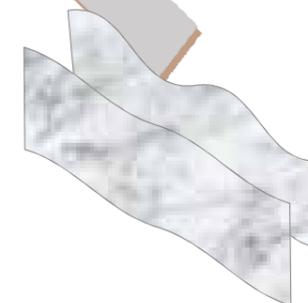


特殊なインクが取り除けず、
発色して製品に現れます。



水に溶けにくく、
古紙の材料になりません。

銀紙



取り除けないまま
製品に銀色が現れます。